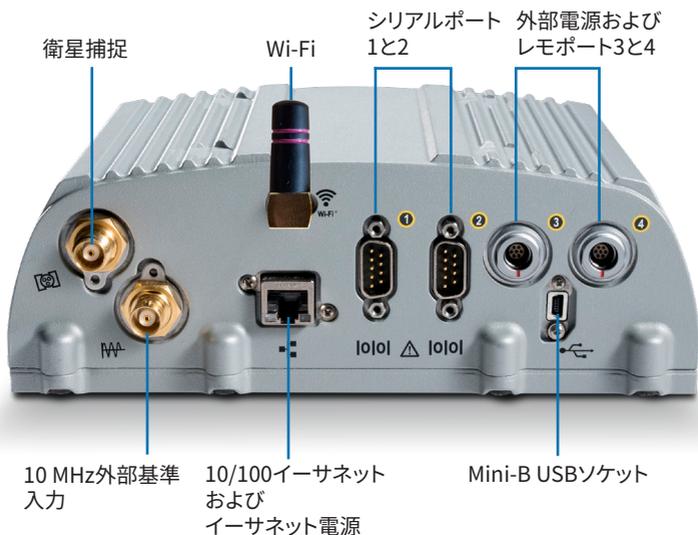


# ALLOY

## GNSS基準局受信機



## セット内容の確認

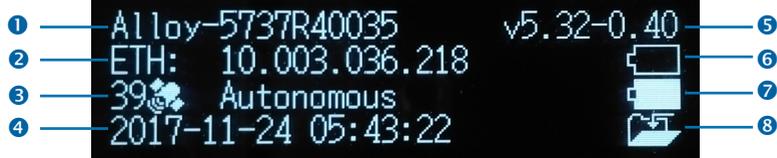
説明	説明
<p>① Alloyアクセサリキット、P/N 109ACC-00</p>	<p>⑧ ケーブル - 2 m、イーサネット10BaseT CAT5、P/N 50150-00</p>
<p>② 電源、65 W、19 V、3.43 A、100-240 V AC、P/N 107000</p> 	<p>⑨ アンテナ 2.4 GHzスティック型アンテナ、SMA P/N 120030</p> 
<p>③ 電源コードキット - 米国、EU、英国、オーストラリア向け、C7コネクタ付き、P/N 78651</p> 	<p>⑩ USB Mini-BプラグホストからAジャックへの変換ケーブル、P/N 74399-00</p> 
<p>④ 電源コード - 、1.8 m、日本向け、C7コネクタ付き、P/N 78656</p> 	<p>⑪ USB Mini-BプラグからAプラグへの変換ケーブル、P/N 74408-00</p> 
<p>⑤ ケーブル - 電源、0.6 m、7Pレモ-SAE、P/N 95715</p> 	<p>⑫ 三脚クリップ、EM/TM3、P/N 41124および6-32 x ¼ 100FM BLK SS NYLネジ、P/N 27953</p> 
<p>⑥ ケーブル - アダプタ、0.15 m、SAE-DCソケット (2.1 mm)、P/N 88769-00.</p> 	<p>⑬ スマートバッテリー、P/N 76767/176767</p> 
<p>⑦ ケーブル - 1.8 m、DB9/M-DB9/F、データ、P/N 19309-00</p> 	<p>⑭ 熱収縮チューブ、P/N 130951</p> 

## 電源ケーブル(P/N 95715)の接続

1. 電源ポート3または4の保護キャップを外します。
2. ケーブル(5)のリモ側の保護キャップを外します。
3. SAEアダプタ(6)をケーブル(5)のSAE側に接続します。
4. ケーブル(5)のリモ側の赤い点を、挿し込む電源ポートのリモソケットの赤い線に合わせ、接続します。
5. SAEアダプタ(6)のDCソケットを電源(2)に接続します。
6. 必要に応じて、熱収縮チューブ(14)で、上記の接続部を保護します。



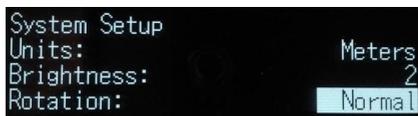
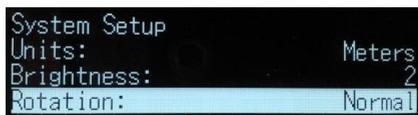
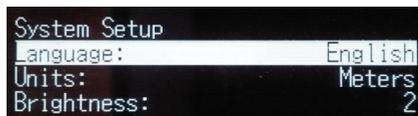
## ディスプレイ



説明	説明
① シリアル番号	⑤ ファームウェアのバージョン
② IPアドレス	⑥ バッテリー1
③ 衛星の数および測位モード	⑦ バッテリー2
④ UTC日時	⑧ ロギングステータス

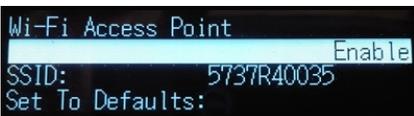
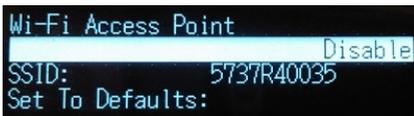
## ディスプレイの回転

1. ホーム画面で、**↵**を押します。システム設定画面が表示されます。
2. 回転が強調表示されるまで、下矢印を押し続けます。**↓**を押します。
3. もう一度**↵**を押します。回転設定が選択されました。
4. 右矢印キーを押して反転を選択し、**↵**を押します。この操作で、ナビゲーション矢印キーの向きも反転します。



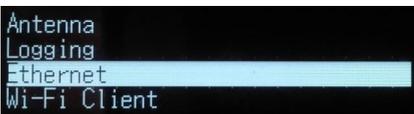
## Wi-Fiの設定

1. ホーム画面で、を押します。システム設定画面が表示されます。
2. Wi-Fiアクセスポイントが強調表示されるまで、下矢印キーを押し続けます。を押します。
3. を再度押し、無効/有効設定を有効にします。Wi-Fiアクセスポイントが無効になっている場合、下矢印キーを押して有効に変更します。を押して保存します。
4. Escを2回押して、ホーム画面に戻ります。
5. 手持ちの端末でシステム設定を開き、Wi-Fiセットアップを選択します。
6. 現在の受信機のシリアル番号(例: AP 5737R0035)を選択し、クリックして接続します。暗号化はWPA2です(通常は自動で選択されます)。暗号化タイプはAESです(通常は自動で選択されます)。パスワード(abcdeabcde)を入力します。
7. OKを押します。手持ちの端末は、「インターネットアクセスなし」の警告が出ている状態で、Alloy受信機と接続されているはずですが。
8. 手持ちの端末でウェブブラウザを開きます。アドレスバーに「192.168.142.1」と入力します。これで、Alloyウェブインターフェースが手持ちの端末で開きます。



## イーサネットの設定

1. ホーム画面で、を押します。システム設定画面が表示されます。
2. イーサネットが強調表示されるまで、下矢印キーを押し続けます。を押します。
3. DHCPで、を押します。DHCP設定が選択されます。必要に応じて、DHCPを無効/有効にします。
4. DHCPが無効になっている場合、矢印キーを使用してIPアドレスフィールドまで移動します。を押します。自分のIPアドレス(例: 10.3.36.218)を入力します。
5. 矢印キーを使用して、ネットマスクフィールドに移動します。を押します。必要なネットマスクを入力します。
6. 矢印キーを使用して、ゲートウェイフィールドに移動します。を押します。必要なゲートウェイを入力します。
7. 入力し終えたら、を一度押し、Escを押してシステム設定画面に戻ります。
8. 受信機を再起動し、変更を反映します。
9. LANに接続されているコンピュータでウェブブラウザを開きます。アドレスバーに、ご使用のIPアドレス(例: 10.3.36.218)を入力します。Alloyウェブインターフェースが表示されます。



ヘルプは、ウェブインターフェース、または[realtimenetworks.trimble.com/Trimble-Alloy.aspx](https://realtimenetworks.trimble.com/Trimble-Alloy.aspx)からご覧ください。

© 2018-2023, Trimble Inc. 著作権所有。Trimbleおよび地球儀と三角形のロゴは、Trimbleの登録商標であり、米国およびその他の国で登録済みです。その他の商標はそれぞれの所有者に帰属します。

Trimble Inc., 10368 Westmoor Drive, Westminster CO 80021, USA.

P/N 10950-XX-QS、改訂F、2023年6月。Doc ID 1032569861.

